

2月10日
釜石PIT釜石市教育振興運動協議会集約集会
を開催しました

教育振興運動だより No.33

釜石市教育振興運動協議会
(事務局：市まちづくり課)

本年度の活動の振り返りや、事例発表、講演を通して、子どもが健やかに育つために、何ができるかを考えました。

教育振興運動
とは

学校、家庭、地域住民などが総ぐるみで、子どもの生活リズム向上や情報メディアとの上手な付き合い方など、地域の教育課題の解決に自主的に取り組む若手県独自の教育運動です。

事例紹介
①「今、ここに生きる子どもたちを 心も体もたくましく」
(栗林小学校PTA)

地域の中で子ども達を育てていくために取り組んでいるPTA 川遊びや和山植樹、化石採取など様々な体験活動を紹介しました。

事例紹介
②「子どもに寄り添い、心の触れ合いを基盤として
『かしく、こころ豊かな、たくましい子ども』を育成しよう」(大平中学校)

生活や学習の習慣について見直しを図るメディアコントロールの実践や、思いやりの心を育む取り組みとして行われている福祉学習を紹介しました。



講 演

子どもの発達に大切な睡眠リズム～具体的な取り組みの実践について～

講師 瀬川記念小児神経学クリニック 理事長 星野 恭子 さん

睡眠が子どもの脳や身体の発達に及ぼす影響や、睡眠リズムの乱れによって引き起こされる症状の具体的な事例の紹介の他、症状の改善に向けて星野氏が実際に取り組まれている活動について、お話しいただきました。

こどもエコクラブ通信

こどもエコクラブは、市内小学生を対象に、自然を大切に思う心を育むことなどを目的として、自然と触れ合う体験学習会を開催しています。

今年度は52人の会員により6月から12月までに「水辺の生物観察会」「夏の星空観察会」「トレジャーハント(宝石探し)&ネイチャーゲーム」「海の生物観察会」を開催しました。

天候不良により、「昆虫観察会」、「冬の星空観察会」は中止となりましたが、3講座以上の修了者は44人、そのうち15人が全講座皆勤者でした。会員の皆さんには熱心に参加いただき、企画側の励みにもなっています。

今後も、ふるさとの魅力の再発見、環境保全意識、郷土愛、探求心の向上など、子どもの豊かな心を育む活動を目指します。



水辺の生物観察会

カワゲラやヘビトンボの幼虫など、沢山の生物を採取しました。横内川の水質判定は「きれいな水」でした。

トレジャーハント(宝石探し)
& ネイチャーゲーム

鉱石を割って、中の鉱物を採取。ねらいの鉱物であるガーネットなどを採取しました。



夏の星空観察会

夏の大三角で有名なベガやアルタイルなどの星座を見ることができました。



海の生物観察会

ウニの解剖を通して、ウニの口や足、排せつ管など体の構造について理解を深めました。